

平成30年度

「言語聴覚の日」イベント報告



山梨県

山梨県言語聴覚士会では、山梨県甲府市・小瀬スポーツ公園で平成30年9月29日（土）に開催された「いきいき山梨ねりん2018」へのPRブースの出展を行いました。今年度は誤嚥性肺炎の理解と予防をテーマにイベントを開催し、当日は秋雨の中、150名余りの方がブースに立ち寄って下さいました。

ピークスフローメーターを用いた咳嗽力測定では、随意的咳嗽力を指標とした誤嚥性肺炎のリスク判定を行いました。現状の咳嗽力を知ることができ、参加者には結果がわかりやすいと好評でした。来場者は70代から80代の地域高齢者が中心で、誤嚥性肺炎への危機感の高いものの、予防出来るものという認識は乏しい方が多くみられました。参加者アンケートでは“自宅で練習するから来年もやってほしい”、“地域の集まりでやってもらいたい”などの好意的な意見を頂くことが出来ました。

高齢者をはじめ多くの地域の皆様とふれあう機会となり、言語聴覚士の専門性を活かし生活支援や地域活動に携わる重要性を肌で感じました。言語聴覚士について広く知って頂けけるような活動を行っていきたいと思います。

【イベント内容】

- ①ピークスフローメーターを用いた咳嗽力測定
- ②誤嚥性肺炎についての説明、「呼吸」・「口腔」・「摂食嚥下」に関する練習方法などを記載したリーフレットを作成し、啓発活動
- ③参加者には、自宅で簡単に始め気軽に続けられるように、吹き戻しを配布



一般社団法人 山梨県言語聴覚士会
社会局広報部 高橋 正和

